

北朝鮮地方外交

友(北朝鮮対外文化連絡協会)からの招聘

しょうへい

<16>

奈良県日朝友好親善代表団長 新谷紘一 県議に聞く

国民生活、生産力向上のため

故金日成主席の偉業のなかでもいちばんの大事業と言われている「西海

閘門」に平壤から車で青行検査もフリーパス、季鐘化指導員が待機して

は鉄道や車道二車線、歩道が整備されている。青い水面と白いジェット雲

も引かれ、黄海南道、平安南道に通じる循環式灌漑システム、大規模灌漑

しかし、北朝鮮での工スコット役、李、呉両氏や現地指導員の説明とは裏腹に、金日成主席が九六二年正月、ラジオを

ひるがえって、関連する奈良の水対策や農業基盤整備を見ると、たとえ

膨大な財力、国民の税人民の労働力などを費やす公共事業は、国家間や



海水と淡水を完全に分離。鉄道、車道二車線、歩道もつけられ、堰堤が8キロも続いている(南浦市)

この閘門には、三つの閘門と三十六の水門が設けられ、水深約十メートル

に魚を適応させる施設や海洋水理観測研究機関も置かれている。

「平安南道」までの水路も完成。一方で、黄海南道まで百三十二キロの水路

日、金日成主席がテープカットを行い、完成した。起工からわずか「五カ年

また、山添村「上津ダ堰ダム」のように約半世紀

許してはならない、あつてはならない。(隨時掲載)

一大事業

「西海閘門」建設

「西海閘門」は朝鮮西海岸に位置し、この海岸には海州、松林、南浦の三つの港がある。その朝鮮西海と長さ四百五十キロを有する大同江河口の接点、南浦市嶺南里と黄海南道殷栗郡クシサルプ里間、約八キロをせき止め、いわゆる外海水と淡水を完全に分離することに成功したダムである。

この閘門建設により、旋回し、船のスムーズな通行と、一方、当然のことながら閘所ともなり検問、通行制限ができるシステムとなっている。

一九九七年訪朝のとき、現地まで入り、米支援、引き渡し式をした「平安南道」までの水路も完成。一方で、黄海南道まで百三十二キロの水路

一九八一年に起工し、一九八六年六月二十四日、金日成主席がテープカットを行い、完成した。起工からわずか「五カ年

また、山添村「上津ダ堰ダム」のように約半世紀許してはならない、あつてはならない。(隨時掲載)



完成、南浦市人口七十三万人、黄海南道約二百二十万人、平安南道約三百二十万人、北朝鮮国民人口の四分の一を超える住民生活の向上、農業はじめて生産につながる国家プロジェクトとして歴史に刻む、輝ける政策事業である。

緊急事業のように五カ年でこれだけの事業を成功させる力は、絶対服従、共産社会朝鮮式全体主義とはいえず、すこい金日成主席の指導力である。

軍事力、その政策だけ突出している国家との強い印象だが、農業生産や生きるための命の源、水対策としての西海閘門、能力いっぱい活躍をそれだけに期待してやまない。



西海閘門をバックに管理塔屋上で(季鐘化指導員と一緒に)

ダムの能力生かす活躍を切望